

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	sakura豊中蛸池		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 18日 ～ 2025年 4月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 20日 ～ 2025年 3月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりの事を十分に理解し、保護者のニーズや課題を分析し、またスタッフみんなで支援会議で話し合って支援計画を作成している。	保護者面談での内容を職員間で必ず共有し、一人ひとりの支援会議でスタッフの意見を出しやすく意識している。	スタッフそれぞれの支援方法をみんなで模索し、意見を出し合い、さらなる支援の向上を図る。
2	活動におけるスペースが十分に確保され、清潔が保たれている。	毎日の清掃や、整理整頓を怠らない。また、感染防止の為に消毒などにも努めている。	スタッフの姿勢をみて、利用児も含めみんなで整理整頓の意識を持てるように努める。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止、緊急時、防犯、感染対応のマニュアル化が浸透していない。	保護者の方へはマニュアルの存在を公表していなかった。	今後、契約時や面談時などの時に保護者への説明をしていく。
2	緊急時の訓練を利用曜日によってはできていない曜日があった。	緊急時の対応はスタッフが把握していれば大丈夫だと思っていた。	スタッフだけではなく、利用児全員が緊急時にどのような行動をするかの理解が必要な為、全曜日での訓練が必要。
3			